

高校地理プリント（過去問類似）

人口・都市・生活文化 No.1

名前

得点

/9

問1 グローバル化にともない、世界の様々な地域との間で農産物や加工食品の貿易が活発化している。これにともない、輸出先の宗教的価値観や食文化への配慮が重要視されるようになった。例えば、西アジアや北アフリカ、東南アジアの一部などに多くの信徒をもつ宗教では、豚肉やアルコールなどの摂取が禁じられている。こうした地域や信徒に向けて食品を輸出・販売する際、その宗教の戒律に従って処理・製造された「許されたもの」であることを示す認証が必要となる。この認証や、それに基づいた食品を何と呼ぶか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. ザカート 2. ハラル 3. サラート 4. ハラーム

問2 高度経済成長期以降の日本において、都市の急速な発展に伴い、中心部の地価高騰や環境悪化を避けるため、人口や産業が都市の周辺部へと拡大・移動した現象を何というか。 （2021年 全国公立入試 類似）

1. 郊外化 2. 都市化 3. 副都心 4. 過密化

問3 ペルシャ湾岸の産油国では、豊富なオイルマネーを背景とした建設業やサービス業の急速な発展に伴い、労働力不足を補うために国外から多くの出稼ぎ労働者を受け入れている。特に、自国籍人口の割合が1割程度と極めて低く、人口の大部分を南アジアなどからの外国人労働者が占めることで知られる、ドバイやアブダビなどの首長国から構成される連邦国家はどこか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. クウェート 2. サウジアラビア 3. カタール 4. アラブ首長国連邦

問4 岐阜県高山市における中心部（旧高山市）と周辺の山間部・縁辺部の世帯特徴を比較したとき、中心部では利便性が高く人口密度が高い一方で、単身世帯や核家族世帯の割合が高いため、周辺地域に比べて低位（少なく）なる傾向にある統計指標は何か。 （2018年 全国公立入試 類似）

1. 社会人口増減率 2. 平均世帯人員数 3. 自然人口増減率 4. 合計特殊出生率

問5 東南アジアのカンボジア中央部に位置するトンレサップ湖の周辺では、雨季（浸水期）にメコン川からの逆流によって劇的な水位上昇が起こる。この急激な増水による浸水避けるため、周囲の集落で古くから採用されてきた、柱を非常に長く設計した伝統的な住居様式を何というか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. 洞穴式住居 2. 高床式住居 3. 平地式住居 4. 竪穴式住居

問6 1990年の法改正により、ブラジルやペルーなどの日系人とその家族に就労制限のない在留資格が認められた。これにより、東海地方や北関東などの機械工業が発達した工業都市を中心に彼らの居住が急増することとなったが、この契機となった日本の法律は何か。 （2005年 全国公立入試 類似）

1. 障害者雇用促進法 2. 出入国管理及び難民認定法 3. 男女雇用機会均等法 4. 高齢者雇用安定法

問7 ヨーロッパ諸国による植民地支配は、被支配地域の文化や社会に大きな影響を与えた。旧宗主国と旧植民地の間で主要な信仰宗教が共通している事例として、かつてスペインの支配を受け、現在もキリスト教のカトリックが広く信仰されている南米の国が挙げられる。この国はどこか。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. パラグアイ 2. ベネズエラ 3. アルゼンチン 4. ウルグアイ

問8 南アジアを中心に信仰されているヒンドゥー教において、神聖な存在として崇拜の対象となり、その肉を食することが固く禁じられている動物は何か。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. 蛇 2. 羊 3. 豚 4. 牛

問9 世界的な医療技術の向上や生活水準の改善、平均寿命の延伸を背景に、先進国・途上国を問わず世界全体でその数および割合が急増すると予測されている、65歳以上の年齢層を指す人口統計上の区分を何というか。 （2024年 全国公立入試 類似）

1. 老年人口 2. 従属人口 3. 就業人口 4. 年少人口

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 2 ハラール	イスラム教（イスラーム）では、信徒（ムスリム）が口にしていよいものと禁じられているものが戒律によって厳格に定められている。豚肉やアルコールなどは禁忌（ハラーム）とされる一方、戒律に従って適切に処理・調理された「許されたもの」はハラールと呼ばれる。グローバル化にともない、非イスラム圏からイスラム諸国への食品輸出や、ムスリムの観光客・移民の受け入れが増加する中で、ハラール認証を取得する動きが世界的に広がっている。
問2	答え 1 郊外化	都市の規模が拡大するにつれて、中心部の居住環境悪化や地価高騰を背景に、人口や住宅地、商業施設などが都市の周辺部（郊外）へと拡大していく現象を「郊外化」と呼ぶ。これに対し、近年見られる山間部への移住や古民家改修などの動きは、都市周辺部への拡大ではなく、地方の農山村への移動であるため「田園回帰」に分類され、郊外化とは区別される。
問3	答え 4 アラブ首長国連邦	ペルシヤ湾岸の産油国では、急速なインフラ整備や経済成長に対して自国の人口規模が小さいため、労働力を外国人に強く依存している。なかでもドバイやアブダビを擁するアラブ首長国連邦（UAE）では、総人口に占める外国人（特に南アジアからの出稼ぎ労働者）の割合が約9割に達しており、人口ピラミッドにおいて生産年齢人口の男性が極端に多い歪な形状を示すことで知られる。
問4	答え 2 平均世帯人員数	高山市の中心部（旧高山市）は、利便性が高く人口密度が高い一方で、単身世帯や核家族世帯の割合が高いため、平均世帯人員数は低位（少ない）となる。これに対し、周辺の山間部や縁辺部では、三世代同居などの大家族世帯が残る傾向があるため、平均世帯人員数が高位または中位となる。
問5	答え 2 高床式住居	カンボジアのトンレサップ湖周辺では、雨季（浸水期）に湖の水位が劇的に上昇するため、住居への浸水を防ぐ目的で柱を非常に長くした高床式住居が建てられている。渇水期にはこの高床の下が広い空き地となり、作業場や家畜の飼育スペースとして利用される。砂ぼこりを避けるためではなく、季節的な水位変動に対応するための合理的な工夫である。
問6	答え 2 出入国管理及び難民認定法	1990年に改正された出入国管理及び難民認定法（入管法）により、日系2世や3世、およびその家族に対して、就労活動に制限のない在留資格（「定住者」など）が与えられた。この結果、労働力不足に悩む自動車や電気機械などの工場が集積する愛知県、静岡県、群馬県などの工業都市へ、ブラジルやペルーからの日系人労働者が多数来日し、定住化が進むこととなった。
問7	答え 3 アルゼンチン	スペインの植民地であったアルゼンチンでは、宗主国の影響を強く受け、現在でもキリスト教のカトリックが広く信仰されている。一方で、イタリアの植民地であったリビア（イスラム教）、オランダの植民地であったインドネシア（イスラム教）、フランスの植民地であったベトナム（仏教など）のように、植民地支配を受けながらも旧宗主国とは異なる宗教が多数派を占める国々も存在する。
問8	答え 4 牛	ヒンドゥー教では牛が神聖な動物として崇拝されており、その肉を食べることは禁忌とされている。これに対し、豚肉の摂取を忌避するのはイスラームやユダヤ教の特徴である。宗教ごとの食のタブーを正しく把握することが求められる。
問9	答え 1 老年人口	医療技術の進歩や公衆衛生の改善、生活水準の向上により、世界的に平均寿命が延びている。これに伴い、65歳以上の年齢層である老年人口は、先進国だけでなく発展途上国も含めて世界全体で急増する予測となっている。なお、15～64歳は生産年齢人口、0～14歳は年少人口と呼ばれる。

高校地理プリント（過去問類似）

人口・都市・生活文化 No.2

名前

得点

/9

問1 北アフリカのチュニスなどに代表される伝統的なイスラーム都市の旧市街（メディナ）において、外敵からの防衛や強い日差しへの遮断、居住者のプライバシー確保などの目的から形成された、不規則に屈曲した細い道路や行き止まりが複雑に入り組んだ街路パターンを何というか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 放射状街路 2. 直交型街路 3. 迷路型街路 4. 格子状街路

問2 日本において、人口の急激な減少と高齢化の進行により、地域社会の維持や生活機能の確保が困難になった状態、あるいはその地域を指す言葉を何というか。こうした状況にある地域や島嶼部では、本土の大都市へのアクセスが困難なため居住する市町内で日常の購買行動を行う割合が高くなる傾向がある一方、児童数の減少により小学校において異なる学年の児童を1つの学級に編制する割合が高くなり、さらに医療資源の偏在から人口当たりの医師数が少なくなるなどの社会的特徴が見られる。

（2017年 全国公立入試 類似）

1. 流入 2. 過密 3. 流出 4. 過疎

問3 東南アジアに位置し、仏教信仰が深く根付いた国であり、指先を美しく反らせる独特の所作を特徴とする宮廷舞踊や、伝統的な影絵芝居などの豊かな民族文化を保持している国の名称を答えよ。（2008年 全国公立入試 類似）

1. タイ 2. ビルマ 3. ブルネイ 4. ラオス

問4 日本の地方都市周辺では、計画的に整備された新興住宅地がみられる一方で、都市の急速な拡大に伴い、十分なインフラ整備が行われないまま農地などが虫食い状に宅地化され、道路の狭隘化や防災上の課題を抱える無秩序な市街地が形成されることがある。このような都市の無秩序な拡大現象を何というか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. スプロール現象 2. ドーナツ化現象 3. ヒートアイランド現象 4. ストローク現象

問5 日本の伝統的な民家において、床を張らずに地面と同じ高さのまま仕上げられた屋内空間を何というか。ここには「かまど」などの調理設備が置かれ、炊事や農作業などの作業を行う場として、家族の生活や食習慣を支える中心的な役割を果たした。

（2024年 全国公立入試 類似）

1. 縁側 2. 座敷 3. 板間 4. 土間

問6 トルコのアナトリア高原に位置するカッパドキア地方では、火山灰が堆積してできた柔らかい岩石をくり抜いて、夏に涼しく冬に暖かい住居が作られてきた。この住居の形成に深く関わっている、加工しやすい特徴を持つ岩石の名称として最も適切なものを答えよ。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 石灰岩 2. 角礫岩 3. 粘土岩 4. 凝灰岩

問7 ヨーロッパ諸国による植民地支配は、被支配地域の文化や社会に大きな影響を与えた。旧宗主国と旧植民地の間で主要な信仰宗教が共通している事例として、かつてスペインの支配を受け、現在もキリスト教のカトリックが広く信仰されている南米の国が挙げられる。この国はどこか。（2019年 全国公立入試 類似）

1. パラグアイ 2. ベネズエラ 3. アルゼンチン 4. ウルグアイ

問8 1990年代初頭のソビエト連邦崩壊という劇的な国家体制変革の後、ロシア連邦からの完全な独立を求めて、カフカス地方のイスラーム教徒を主体とする地域で激しい民族運動が展開された。これに対し、ロシア連邦政府が軍事介入や治安維持を名目とした弾圧を行ったことで、泥沼の戦闘へと発展し、周辺地域へ多くの難民や国内避難民が流出する事態となった。この一連の武力衝突を何というか。（2011年 全国公立入試 類似）

1. ダルフール紛争 2. ボスニア紛争 3. チェチェン紛争 4. ルワンダ紛争

問9 南アジアに位置し、ヒन्दゥー教徒が多数を占める国では、公衆衛生の向上や女性の安全確保、ジェンダー格差の是正を目指し、国家的な規模で衛生的なトイレの設置・利用促進事業が推進された。この事業は感染症の予防などに寄与したものの、同国が抱える過剰な人口増加の抑制には直接貢献しなかった。この国はどこか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ネパール 2. ブータン 3. インド 4. パキスタン

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 3 迷路型街路	イスラーム都市の旧市街（メディナ）では、自然発生的かつ有機的に都市が拡大した結果、不規則で細い道路や行き止まりが多く見られる。この街路パターンは、強い日差しを遮る日よけ効果や、外部からの見通しを遮ることでプライバシーを保護する役割、さらには外敵の侵入時に見通しを悪くして防衛しやすくする役割を果たしている。これに対し、近代以降に計画的に建設された都市では直交路型や放射環状型の街路パターンが一般的である。
問2	答え 4 過疎	人口の急激な減少と高齢化によって地域社会の維持が困難になる現象を過疎と呼ぶ。過疎地域や離島では、本土や大都市への移動に時間と費用がかかるため、島内や町内での買い物割合が高くなる。また、少子化に伴う児童数の減少により、小学校で複数の学年を一つの学級にする複式学級の割合が高くなる。一方で、高度な医療機関は大都市圏に集中するため、人口当たりの医師数は大都市に比べて少なくなる傾向がある。
問3	答え 1 タイ	指先を反らせる優雅な所作を特徴とする伝統舞踊は、タイの宮廷舞踊（コーンやラコーンなど）や民俗舞踊に見られる代表的な文化である。タイは上座部仏教が広く信仰されており、舞踊や芸術も仏教説話やインドの叙事詩『ラーマーヤナ』の影響を強く受けて発展してきた。
問4	答え 1 スプロール現象	都市の急速な拡大期において、計画的な都市計画や区画整理が行われないまま、郊外の農地や山林が虫食い状に開発されていく現象をスプロール現象と呼ぶ。これにより、道路などの公共インフラの整備が追いつかず、景観の悪化や防災面での脆弱性が生じる。これに対し、計画的に開発された新興住宅地では、電線の地中化や整然とした街路が形成される。
問5	答え 4 土間	日本の伝統的な住居において、屋外から靴を履いたまま立ち入ることができる作業スペースである。ここには食事を準備するための「かまど」が設置され、台所としての機能を持つとともに、農具の整備や収穫物の加工などを行う多目的な空間として機能した。家族構成や共同体の共同作業のあり方と密接に結びついた、日本の伝統的な生活文化を象徴する構造である。
問6	答え 4 凝灰岩	カッパドキア地方では、火山活動によって堆積した火山灰などが固まってできた凝灰岩が広く分布している。凝灰岩は比較的柔らかく、道具を用いて容易に削ることができるため、人々は奇岩をくり抜いて住居や教会、地下都市などを建設し、厳しい気候をしのぐ生活空間として利用してきた。
問7	答え 3 アルゼンチン	スペインの植民地であったアルゼンチンでは、宗主国の影響を強く受け、現在でもキリスト教のカトリックが広く信仰されている。一方で、イタリアの植民地であったリビア（イスラム教）、オランダの植民地であったインドネシア（イスラム教）、フランスの植民地であったベトナム（仏教など）のように、植民地支配を受けながらも旧宗主国とは異なる宗教が多数派を占める国々も存在する。
問8	答え 3 チェチェン紛争	1991年のソ連崩壊後、ロシア連邦内のチェチェン共和国では、独立を求める武装勢力と、連邦の分裂を阻止しようとするロシア政府との間で、1994年以降に二度にわたる大規模な武力衝突が発生した。この紛争では、ロシア軍による激しい空爆や掃討作戦が行われ、首都グロズヌイをはじめとする都市が破壊され、多くの市民が犠牲になるとともに、隣接するイングーシ共和国などへ多数の難民・国内避難民が逃れる事態となった。
問9	答え 3 インド	南アジアのインドでは、2014年から「クリーン・インディア（スワッチ・バールト）」と呼ばれる衛生環境改善事業が推進され、全国で数千万基規模のトイレが建設された。これにより、屋外排泄に伴う感染症の予防や、女性が屋外で排泄する際のリスク（治安上の脅威やジェンダー格差）の軽減に大きな成果を上げた。しかし、この事業は衛生環境の改善を主目的としており、家族計画や出生率の低下といった人口増加の抑制に直接的な影響を与えていない。

高校地理プリント（過去問類似）

人口・都市・生活文化 No.3

名前

得点

/10

問1 1950年代から2010年代にかけて、高度経済成長期などの急激な経済成長を経験したものの、国際的な人口移動の規模が総人口に対して相対的に小さかったため、社会増加率が一貫して0%付近の極めて低い水準で推移し続けた国はどこか。（2023年 全国

公立入試 類似）

1. 台湾 2. 中国 3. 韓国 4. 日本

問2 インドでは、宗教的な理由から牛肉や豚肉の消費が忌避される傾向が強い。しかし、近年の急速な経済成長や都市化、食生活の多様化に伴い、宗教的なタブーが比較的少なく、安価なタンパク質源となる特定の肉類の消費量が急速に増加している。この、インドにおいて近年消費量が急増している、鶏などの鳥類を指す肉類の区分を答えよ。（2021年 全国公立入試 類似）

1. 豚の肉 2. 牛肉 3. 羊の肉 4. 家禽の肉

問3 北アフリカなどの乾燥地域では、強い日差しや外気の熱が室内に侵入するのを防ぐため、窓などの開口部を小さくし、壁を厚くした伝統的住居がみられる。この住居において、熱伝導率が低く、現地の限られた自然環境から得られるため壁などの主材料として広く用いられている、粘土や泥を型に流し込んで天日で乾かした建築資材を何というか。（2016年 全国公立入試 類似）

1. 日干しレンガ 2. 焼きレンガ 3. 羊毛フェルト 4. トナカイの皮

問4 発展途上国や一部の先進国において、国内第1位の人口規模を持つ都市に人口や経済機能が極端に集中し、第2位都市の人口を大きく引き離しているような都市を何というか。（2020年 全国公立入試 類似）

1. 世界都市 2. 田園都市 3. 衛星都市 4. 首位都市

問5 この都市は、マンハッタン島を中心に格子状（直交路型）の街路パターンが採用され、超高層ビル群が林立する近代的な景観を持つ。その一方で、都市計画に基づいて中央部にセントラルパークと呼ばれる広大な人工の緑地が確保されている。この都市の名称を答えよ。（2004年 全国公立入試 類似）

1. ヒューストン 2. ロサンゼルス 3. ポートランド 4. ニューヨーク

問6 西アジアから北アフリカにかけての地域で広く信仰され、經典の規定に基づき特定の肉の摂取を厳しく禁じる一方で、羊やヤギ、鶏などの家禽の肉の消費を許容している宗教の名称を答えよ。（2010年 全国公立入試 類似）

1. ジャイナ 2. ヒンドゥー 3. イスラーム 4. ソロアスター

問7 アジア系移民の歴史的・社会的ネットワークは、母国への資金流入において重要な役割を果たしている。特に、南アジアの国にルーツを持ち、世界各地で商業やIT産業、あるいは建設労働などに従事しながら、母国の家族や親族へ多額の送金を行っている在外住民やその子孫を指す、地理の教科書に登場する用語は何か。（2011年 全国公立入試 類似）

1. 華工 2. 華人 3. 印僑 4. 華僑

問8 1980年代初頭から、自国の近代化や工業化を達成するために、日本の集団主義や労働倫理、技術を学ぶ「ルックイースト（東方）政策」を提唱し、日本へ多くの留学生や研修生を派遣した東南アジアの国はどこか。（2005年 全国公立入試 類似）

1. カンボジア 2. マレーシア 3. ミャンマー 4. フィリピン

問9 近世のヨーロッパにおいて、火砲の発達という軍事技術の変化に対応し、死角をなくして防衛力を高めるために、星型の濠や強固な障壁で周囲を囲んだ都市の形態を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 植民都市 2. 宗教都市 3. 城郭都市 4. 自治都市

問10 1990年代のバブル崩壊以降、地価の下落や都心部での再開発、超高層マンションの建設などを背景に、利便性を重視する世帯が郊外から大都市の中心部へと再び流入するようになった。2000年代以降に顕著となったこの人口動態の傾向を何というか。

（2017年 全国公立入試 類似）

1. 職住近接 2. 職住分離 3. 都心回帰 4. 衛星都市

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 4 日本	高度経済成長期を含め、戦後のこの国では国内での地方から大都市圏への人口移動（国内移動）は活発であったが、国外からの移民受け入れや国外への移民流出といった国際的な人口移動は総人口に対して非常に限定的であった。そのため、社会増加率は一貫して0%付近の極めて低い水準で推移している。これに対し、フランスなどは移民の受け入れにより高いプラスを示し、メキシコなどは流出によりマイナスを示した時期がある。
問2	答え 4 家禽の肉	インドではヒンドゥー教徒が牛肉を、イスラーム教徒が豚肉を忌避するため、これらの肉類の消費は限定的である。これに対し、鶏肉をはじめとする鳥類の肉は双方の宗教において比較的タブーが緩やかであるため、経済成長に伴う所得向上を背景に、手軽な食肉として消費量が急増している。
問3	答え 1 日干しレンガ	北アフリカなどの乾燥地域では、日中の強い日差しや熱風が室内に侵入するのを防ぐため、窓などの開口部を小さく設計した伝統的住居が一般的である。この地域では樹木が乏しいため、手に入りやすい粘土や泥を型に入れて天日乾燥させた日干しレンガが主要な建材として用いられる。壁を厚くすることで、外気の熱が室内に伝わるのを遅らせる工夫がなされている。
問4	答え 4 首位都市	国内第1位の人口規模を持つ都市に人口や諸機能が極端に集中している都市は、首位都市（プライメイトシティ）と呼ばれる。エチオピアのアディスアベバや韓国のソウルなどがその典型例である。一方、オーストラリアのように第1位都市（シドニー）と第2位都市（メルボルン）の人口が拮抗し、2倍未満にとどまる場合は、複数中心型の都市人口分布となる。
問5	答え 4 ニューヨーク	格子状の街路、超高層ビル群、そして計画的に配置された広大なセントラルパークは、アメリカ合衆国最大の都市であるニューヨークの特徴的な景観である。
問6	答え 3 イスラーム	西アジアや北アフリカで広く信仰されているイスラーム（イスラム教）では、経典コーラン（クアーン）の規定により、豚肉の消費が厳しく禁じられている。一方で、羊やヤギ、あるいは鶏などの家禽の肉は宗教的に許容されており（ハラール）、重要なタンパク質源として広く消費されている。乾燥地域における遊牧や伝統的な生活様式、そして宗教的戒律が結びついた食文化が形成されている。
問7	答え 3 印僑	インドは世界有数の送金受取国であり、世界各地に居住する在外インド人（印僑）からの送金が国内経済を支えている。印僑は、イギリス植民地時代の労働力移動に始まる歴史的なつながりや、近年のIT技術者のアメリカ合衆国への移住、中東の産油国における建設労働など、多様な形態で世界各地に進出している。彼らによる本国への送金は、インドの国際収支において極めて重要な外貨獲得源となっている。
問8	答え 2 マレーシア	マレーシアでは、1981年に就任したマハティール首相のもとで「ルックイースト政策」が推進され、日本や韓国の経済発展や労働倫理を学ぶために多くの留学生や研修生が日本へ派遣された。ただし、全体の留学生数規模としては、中国や韓国などの東アジア諸国に比べて少ない。
問9	答え 3 城郭都市	大砲の出現と発達に伴い、従来の垂直な石壁をもつ城壁は脆弱になったため、近世ヨーロッパでは死角をなくし、砲撃の衝撃を緩和するために星型の濠や土塁を備えた要塞（城郭都市）が築かれた。周囲の濠は敵の侵入を防ぐ防御施設としての役割を果たしていた。これらは近代以降、都市の拡大に伴って取り壊され、環状道路などに転用されることが多かった。
問10	答え 3 都心回帰	バブル崩壊後の地価下落や、都心部における再開発、超高層マンションの建設促進などにより、職住近接を求める世帯が都心部へ再び流入するようになった。この現象は都心回帰と呼ばれ、2000年代以降に顕著となり、郊外の人口増加の鈍化や高齢化をもたらした。

高校地理プリント（過去問類似）

人口・都市・生活文化 No.4

名前

得点

/10

問1 東アフリカのケニアやタンザニアなどで公用語として用いられているスワヒリ語は、現地のバンツー系諸語を基礎としているが、古くからインド洋交易を通じて来航したムスリム商人との接触により、語彙のなかに特定の言語の要素を強く残している。このスワヒリ語の形成に大きな影響を与えた、西アジア起源の言語の名称を答えよ。（2025年 全国公立入試 類似）

1. ヘブライ語 2. アッカド語 3. アムハラ語 4. アラビア語

問2 東アジアの食文化において、円卓などのテーブルに並べられた大皿料理を複数人で囲み、伝統的には取り箸を使わずに自分の箸で直接取り分けて食べる習慣がある国はどこか。（2015年 全国公立入試 類似）

1. 日本 2. 韓国 3. 台湾 4. 中国

問3 日本経済の中核として世界的な大企業の本社数が極めて多く、高層ビルの数も多い一方で、国際会議の開催件数はヨーロッパの主要都市に比べて比較的少ないという特徴を持つ、日本の政治・経済の中心都市はどこか。（2013年 全国公立入試 類似）

1. 香港 2. 東京 3. 上海 4. 北京

問4 発展途上国の大都市において、急速な人口流入にインフラ整備が追いつかないことで形成され、衛生的な飲料水の確保や劣悪な居住環境が深刻な課題となっている、都市内の不良住宅地区を何と呼ぶか。（2026年 全国公立入試 類似）

1. ファベラ 2. バリオ 3. ゲットー 4. スラム

問5 東南アジアに位置するある国では、就業人口に占める農業部門の割合が高く、伝統的な家族経営の農業において女性が重要な労働力として機能している。そのため、女性の労働力率が非常に高い数値を示している。この特徴に該当する国はどこか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. カンボジア 2. フィリピン 3. ミャンマー 4. マレーシア

問6 西アジアで広く信仰されている宗教の戒律において、不浄なものとしてその消費が厳しく禁じられている一方で、羊やヤギ、鶏などの家禽の肉は許容され広く消費されている。この禁忌の対象となっている肉の名称を答えよ。（2010年 全国公立入試 類似）

1. 豚肉 2. 血液 3. 酒類 4. 牛肉

問7 オーストラリアでは、1970年代にそれまでの排他的な移民制限政策が完全に撤廃された。その後、多様な民族や文化を互いに尊重し合い、対等な権利を持って共生することを目指す社会の基本理念として導入された方針を何というか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 多文化主義 2. 人種差別法 3. 先住民政策 4. 移民制限法

問8 アジアに長期滞在する日本人の職業別割合をみると、民間企業従業員の割合が約7割と極めて高い特徴がある。これは、日本の多くの企業が安価な労働力や成長する市場を求めて現地に工場や支社を設立しているためである。このように、国境を越えて複数の国に生産や販売の拠点を置き、地球規模で意思決定や経済活動を展開する企業を何というか。（2008年 全国公立入試 類似）

1. 現地子会社 2. 外資系企業 3. 合併企業 4. 多国籍企業

問9 日本の都市は、その主要な産業活動によって様々な機能に分類される。就業者全体に占める第2次産業就業者の割合が、一般的な地方都市や商業都市に比べて著しく高く、製造業などの生産活動が経済の基盤となっている都市の機能的分類を何というか。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 商業都市 2. 宗教都市 3. 観光都市 4. 工業都市

問10 世界の人口分布や居住形態に関する指標について述べた次の文章の空欄に当てはまる語句を答えよ。この指標は、全人口に占める都市住民の割合を示す。一般に、産業化や経済開発が進んだヨーロッパや北アメリカなどの地域、および農地改革の遅れなどから都市への人口流入が著しいラテンアメリカ諸国で高い数値を示す。一方で、第一次産業に従事する人口の割合が高く、農村部に多くの人々が暮らすアフリカや南アジアなどの発展途上地域では、この指標が相対的に低い傾向にある。（2006年

全国公立入試 類似）

1. 都市人口率 2. 社会増加率 3. 人口増加率 4. 自然増加率

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 アラビア語	東アフリカ沿岸地域は、季節風（モンスーン）を利用したインド洋交易の拠点として栄え、アラビア半島から多くのムスリム商人が訪れた。彼らとの交易や通婚を通じて、現地のバンツー系諸語にアラビア語の語彙が融合し、スワヒリ語が成立した。そのため、スワヒリ語にはアラビア語由来の単語が多数含まれている。
問2	答え 4 中国	中国の伝統的な食文化では、大皿に盛られた料理を複数人で囲み、各自の箸で直接取り分けて食べる習慣がある。これに対し、日本では個別の膳に配膳され、韓国では金属製の箸や匙を用いて個人の食器から食べる作法が一般的である。
問3	答え 2 東京	世界的な大企業の本社数が非常に多く、経済的な中枢機能が集中している。また、超高層ビルも多数建設されている。しかし、国際会議の開催件数においては、パリやロンドン、シンガポールなどの欧州やアジアの主要都市と比較して少ない傾向にある。
問4	答え 4 スラム	発展途国の大都市では、地方からの急速な人口流入に対して、行政による住宅や水道などのインフラ整備が追いつかない。その結果、不法占拠地などに簡易的な住居が密集した不良住宅地区（スラム）が形成され、衛生環境の悪化や治安の問題が発生している。
問5	答え 1 カンボジア	東南アジアの発展途上国であるカンボジアでは、第一次産業（農業）が盛んである。農業においては女性が貴重な労働力として従事するため、統計上も女性の労働力率が極めて高くなる。一方、工業化やサービス業化が進んだ国や、特定の宗教的制約がある国とは異なる労働構造を示している。
問6	答え 1 豚肉	イスラームにおいて、豚は不浄な動物とみなされ、その肉を食べることは経典で厳しく禁じられている。これに対し、羊やヤギ、あるいは鶏などの家禽の肉は、適切な方法で屠殺されたものであれば宗教的に許容されており、西アジアの食文化において重要な位置を占めている。このため、西アジア諸国におけるこの肉の消費量は極めて少ない。
問7	答え 1 多文化主義	白豪主義の撤廃後、オーストラリア政府は1970年代後半から、異なる民族や文化の背景を持つ人々が共生する社会を目指す方針を採用した。これにより、アジア地域などからの移民の受け入れが本格化し、イギリス系中心の社会から多民族・多文化社会へと移行した。
問8	答え 4 多国籍企業	アジアにおける長期滞在日本人の職業別割合で民間企業従業員が圧倒的多数を占めるのは、日本の多国籍企業がアジア地域に多くの生産拠点や現地法人を設立し、多くの駐在員を派遣しているためである。これはアジアと日本との強い経済的結びつきを反映している。
問9	答え 4 工業都市	製造業などの第2次産業が極めて盛んな都市は、就業構造において第2次産業就業者の割合が著しく高いという特徴を持つ。このような都市は、商業やサービス業が中心の都市や、行政機能が集積する都市（地方中枢都市など）や郊外の住宅都市（ベッドタウン）と区別して、その主要な機能からこのように分類される。
問10	答え 1 都市人口率	産業化や経済発展に伴い都市への人口流入が進んだ先進国や、ラテンアメリカ諸国で高い数値を示します。一方、第一次産業の比率が高いアフリカやアジアの発展途上国では、都市人口率が相対的に低くなります。このように、全人口に対する都市住民の割合を示す指標を都市人口率と呼びます。

高校地理プリント（過去問類似）

人口・都市・生活文化 No.5

名前

得点

/9

問1 ラテンアメリカでは、大航海時代以降の歴史的背景から多様な混血が進んだ。このうち、かつてサトウキビプランテーションなどの労働力としてアフリカから連れてこられた人々と、ヨーロッパ系の入植者との間に生まれた混血、およびその子孫を指す呼称は何か。西インド諸島やブラジル東部において、全人口に占めるその割合が比較的高いことで知られている。 （2006年 全国公立入試 類似）

1. カボクロ 2. ムラート 3. メスチソ 4. サンボ

問2 アフリカ大陸の南端に位置し、金やダイヤモンドなどの豊富な鉱物資源を背景に高い経済発展を遂げた国がある。この国では、1950年時点の約40%から2015年の約65%へと、全人口に占める都市住民の割合が上昇を続けてきた。アフリカ諸国の中では比較的高い都市化の水準を示す、この国の名称を答えよ。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. チュニジア共和国 2. カメルーン共和国 3. 南アフリカ共和国 4. 南スーダン共和国

問3 近世のヨーロッパにおいて、火砲の発達という軍事技術の変化に対応し、死角をなくして防衛力を高めるために、星型の濠や強固な障壁で周囲を囲んだ都市の形態を何というか。 （2025年 全国公立入試 類似）

1. 植民都市 2. 宗教都市 3. 城郭都市 4. 自治都市

問4 東南アジアのある国では、国全体で高い人口増加率が維持されている。そのため、地方都市や農村部でも人口が増え続けており、そこからの人口押し出し圧力によって、今後も流入が継続すると予測されている、この国の首府を中心とする大都市圏はどこか。 （2023年 全国公立入試 類似）

1. ジャカルタ大都市圏 2. ハノイ大都市圏 3. マニラ大都市圏 4. バンコク大都市圏

問5 日本に居住する外国籍住民のうち、近代以降の歴史的経緯から日本に定住し、数世代にわたって国内で生活している人々が大きな割合を占める。近年、このグループは高齢化や日本国籍の取得（帰化）が進んでいることなどを背景に、登録者数が緩やかな減少傾向にある。この人々の主な国籍・地域として最も適当なものはどれか。 （2011年 全国公立入試 類似）

1. フィリピン 2. 中国 3. 韓国・朝鮮 4. ブラジル

問6 イギリスの一部であり、アイルランド島の北東部に位置する地域で、同国への残留を望むプロテスタント（主にイギリス系入植者の子孫）と、隣国への統合を望むカトリック（主に先住民系）との間で、長年にわたり激しい対立が続いた地域はどこか。 （2004年 全国公立入試 類似）

1. 東ウクライナ 2. 北コーカサス 3. 北アイルランド 4. 沿ドニエストル

問7 ヨーロッパ諸国による植民地支配は、被支配地域の文化や社会に大きな影響を与えた。旧宗主国と旧植民地の間で主要な信仰宗教が共通している事例として、かつてスペインの支配を受け、現在もキリスト教のカトリックが広く信仰されている南米の国が挙げられる。この国はどこか。 （2019年 全国公立入試 類似）

1. パラグアイ 2. ベネズエラ 3. アルゼンチン 4. ウルグアイ

問8 日本において、人口の急激な減少と高齢化の進行により、地域社会の維持や生活機能の確保が困難になった状態、あるいはその地域を指す言葉を何というか。こうした状況にある地域や島嶼部では、本土の大都市へのアクセスが困難なため居住する市町内で日常の購買行動を行う割合が高くなる傾向がある一方、児童数の減少により小学校において異なる学年の児童を1つの学級に編制する割合が高くなり、さらに医療資源の偏在から人口当たりの医師数が少なくなるなどの社会的特徴が見られる。 （2017年 全国公立入試 類似）

1. 流入 2. 過密 3. 流出 4. 過疎

問9 1950年代という世界的に極めて早い段階から、人口増加を抑制するために国家規模で「家族計画」が導入・実施されたものの、多産を好む伝統的な価値観や農村部での労働力需要などから十分な効果は上がらず、近年中国を抜いて世界最多の人口を抱えるに至った南アジアの国はどこか。 （2013年 全国公立入試 類似）

1. シリア 2. インド 3. イラク 4. イラン

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 2 ムラート	大航海時代以降、カリブ海地域（西インド諸島）やブラジル東部では、サトウキビプランテーションの労働力としてアフリカから多くの黒人奴隷が連れてこられた。そのため、ヨーロッパ系（白人）とアフリカ系（黒人）の混血が進み、その人々や子孫は「ムラート」と呼ばれるようになった。なお、先住民（インディオ）とヨーロッパ系の混血は「メスチソ」、先住民とアフリカ系の混血は「サンボ」と呼ばれる。
問2	答え 3 南アフリカ共和国	経済発展や社会変化に伴って農村から都市への人口移動が進み、都市人口率が1950年の約40%から2015年には約65%へと上昇した。この国はアフリカ大陸で最も工業化が進んだ国の一つであり、アフリカの他国と比較して都市化の水準が高い特徴を持つ。ただし、イギリスやアルゼンチンなどの高度に都市化が進んだ国よりは低い水準にとどまる。
問3	答え 3 城郭都市	大砲の出現と発達に伴い、従来の垂直な石壁をもつ城壁は脆弱になったため、近世ヨーロッパでは死角をなくし、砲撃の衝撃を緩和するために星型の濠や土塁を備えた要塞（城郭都市）が築かれた。周囲の濠は敵の侵入を防ぐ防御施設としての役割を果たしていた。これらは近代以降、都市の拡大に伴って取り壊され、環状道路などに転用されることが多かった。
問4	答え 3 マニラ大都市圏	フィリピンでは、地方都市や農村部でも人口増加が継続しているため、首都マニラを中心とする大都市圏への人口流入圧力が依然として高い。このように、地方での人口増加が都市へのさらなる人口流入を促す構造となっている。
問5	答え 3 韓国・朝鮮	近代以降の歴史的経緯により日本に定住することとなった人々やその子孫は、日本の外国人住民の中で歴史的に大きな存在感を持ってきた。しかし、近年は世代交代に伴う日本国籍の取得（帰化）や高齢化などの要因により、外国人登録者数（在留外国人数）としては微減傾向にある。これに対し、近年増加が著しいのは中国やベトナムなどの国籍である。
問6	答え 3 北アイルランド	17世紀以降のイギリスからのプロテスタントの入植により、先住のカトリックとの間で社会的な格差や対立が生じた。20世紀後半には武装組織によるテロを含む激しい紛争に発展したが、1998年の和平合意（ベルファスト合意）によって和平プロセスが進められた。
問7	答え 3 アルゼンチン	スペインの植民地であったアルゼンチンでは、宗主国の影響を強く受け、現在でもキリスト教のカトリックが広く信仰されている。一方で、イタリアの植民地であったリビア（イスラム教）、オランダの植民地であったインドネシア（イスラム教）、フランスの植民地であったベトナム（仏教など）のように、植民地支配を受けながらも旧宗主国とは異なる宗教が多数派を占める国々も存在する。
問8	答え 4 過疎	人口の急激な減少と高齢化によって地域社会の維持が困難になる現象を過疎と呼ぶ。過疎地域や離島では、本土や大都市への移動に時間と費用がかかるため、島内や町内での買い物割合が高くなる。また、少子化に伴う児童数の減少により、小学校で複数の学年を一つの学級にする複式学級の割合が高くなる。一方で、高度な医療機関は大都市圏に集中するため、人口当たりの医師数は大都市に比べて少なくなる傾向がある。
問9	答え 2 インド	1950年代から世界に先駆けて国家的な家族計画を導入した国はインドである。伝統的な価値観や農村の労働力需要から出生率の低下は緩やかであり、人口増加が続いた結果、2023年には中国を抜いて世界第1位の人口大国となった。